
moidi

Acro

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

moidi

【Nコード】

N9575E

【作者名】

Acro

【あらすじ】

氷点下・23度でお送りする夕暮れの観覧車からの提供により樺太一の少女moidiがそこに立つ!!

(前書き)

きぎききききいkたいをするな

「もいぢ?」『モイジ!』“モイヂ”
System.out.println(“hello moid
i!”);

匿名希望の序 - 章さん

疲れた。うそ。疲れてない!うそ。疲れた。
眼球が草食動物化するくらい。ほんとほんと!
ほんとうにうそ。

きれいな実が取れる場所はきつと公園ね!行って見ましょ
私はモイヂ。こだわりがあるの。ほんとほんと!
白と赤のストライプのリボンがひとつ。ふたつ。みつつ。
頭と両足についてるの。だから不安じゃない。
でも不安じゃなきゃだめなのよ?

あとウサギがいるのよ。ほらねっ。ちよっと縫い目が粗いけどね。

『そういつて私は大きな砂場にいる坊主を指差しました』

彼はダメ。大きいもの。大きいとフベンよね?
だっってお菓子も十分に食べれないじゃない。
でも甘いものはダメって言われるの。歯をすぐ痛めるもの。
でも歯なんてないからもういいの。そうでしょ?

『砕けた目に涙がこぼれ。染み込む』

痛いのははじめだけ。もう痛くならないからいいのよ。
思い出なんて忘れれば何があっても大丈夫なの。
いずれ崩れるなら綺麗なものなんて持つべきじゃないわ。

『私の目には彼女は見えない。おっと男の子がこっちへくるようだ』
『彼はじつとこちらを見ている』

なによっ！

「君？だいじょうぶかい？」

あなたには関係ないわ。

「これ使うかい？」

持つべき物は持つべき人に

私を持つべきではないわ。

「なにいつてんの？」

それはあそこで置いてあるウサギにつかってちょうだい

「ちゃんと落ちを考えろよ・・・」
ごめんなさい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9575e/>

moidi

2010年10月10日06時07分発行